

東北植物学会第 8 回大会 (青森大会)

2018(平成 30)年 12 月 8 日(土)・9 日(日)

弘前大学文京キャンパス 50 周年記念会館

東北植物学会
Tohoku Botanical Society

交通案内

JR弘前駅から弘前大学文京キャンパスまでは、以下の交通手段をご利用下さい。

バス利用の場合： JR弘前駅前(中央口)3番のりば(約15分)

乗車「小栗山・狼森線」または「学園町線」

下車「弘前大学前」または「弘大農学生命科学部前」

タクシー利用の場合： 約5分

徒歩の場合： JR弘前駅から約20分

弘前大学キャンパス案内図



大会会場: 弘前大学 50 周年記念会館 2 階

懇親会 : スコラーム(学生会館 2 階)

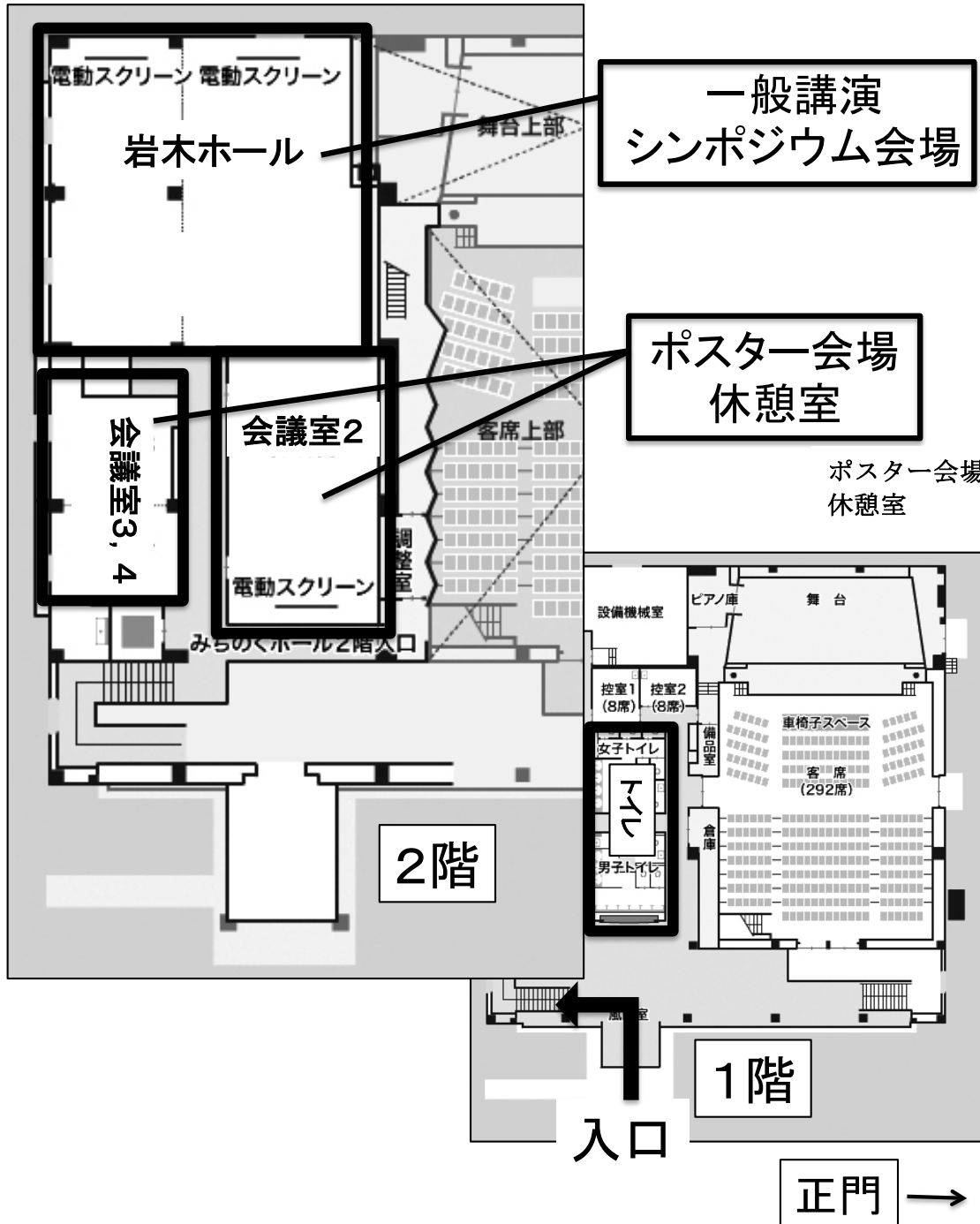
役員活動懇談会: 遺伝子実験施設 4 階会議室

キャンパスマップ:

https://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access.html

会場案内図

(弘前大学 50周年記念会館 2階)



大会に参加される方へ

[全般的注意・昼食]

- 1) 大学構内は全面禁煙です。
- 2) 大会会場での飲食は休憩室でお願いします。
- 3) 8日(土)は弘前大学生協食堂(ホレスト 11:00~14:30・17:00~19:30)、学内コンビニ(サリジェ 8:00~20:00)が利用できます。しかし、9日(日)は、生協食堂、学内コンビニはお休みです。大学周辺に(徒歩5分程度)コンビニ(セブンイレブンなど)があります(大学前コンビニ(ミニストップ)は閉店)。

[参加費・懇親会費等]

大会参加費

一般： 会員 2000 円、非会員 3000 円

学生： 会員 1000 円、非会員 2000 円

* 学部学生で発表をしない場合は、参加費は必要ありません。要旨集は配布致しませんが、大会プログラムを配布致します。

* 非会員の方で入会を希望される方は、大会受付で手続きをして下さい(会費は年500円です)。入会手続きをしていただいた場合は、本大会も会員として参加できます。非会員で入会予定の方は、その旨を参加申込の際にご連絡下さい。

懇親会費

11月26日までの申込： 一般 4000 円、学生 2000 円

11月27日以降の申込： 一般 5000 円、学生 3000 円

要旨集別売価格

1部 500円

大会参加費および懇親会費は大会当日に受付にてお支払い下さい。

[発表]

口頭発表

- 1) 発表時間は、1題あたり持ち時間が15分(発表12分、質疑応答2分30秒、演者交代30秒)です。
発表開始10分後に1鈴、12分後に2鈴、14分30秒後に3鈴を鳴らします。
- 2) 液晶プロジェクターとパソコンの接続は発表者ご自身で行って下さい。接続ケーブル(D-Sub 15ピン、ミニ)はこちらで用意しますが、Macコンピュータを利用される方で液晶プロジェクターとの接続に特殊なケーブルを必要とされる方は、ご自身でご用意下さい。
- 3) 場合によっては映像出力が認識されない場合などもありますので、口頭発表開始前の会場が使用されていない時間帯に必ず動作確認をしてください。
- 4) 万一のトラブルに備えて、発表に必要なファイルをUSBメモリー等でご持参ください。

ポスター発表

- 1)ポスター発表のパネルの大きさは、縦120cm×横90cmです。各パネルにポスター番号が貼ってありますので、プログラムで確認の上、該当する場所に掲示して下さい。
- 2)参加登録終了後、直ちに、ポスターを掲示して下さい。
- 3)掲示のためのテープは大会準備委員会で用意しています。
- 4)ポスターはできるだけ大会期間中掲示し、取り外しは投票終了後をお願いします。
16:45～17:30(奇数番号)、17:30～18:15(偶数番号)

[大会優秀発表賞]

- 1)学生会員(ポスター等を含む)による一般講演(口頭及びポスター)発表のうち、最も優れたものに大会優秀発表賞を表彰します。
- 2)優秀発表賞選考は、大会参加者の投票により行います。受付時に受け取った投票用紙(口頭発表用、ポスター発表用各1枚)に、本大会で最も優れていると思われる選考対象発表(●対象)を選んで講演番号を記入して、投票箱に投票して下さい。投票は大会2日目の大会発表賞投票の時間で終了致します。
- 4)得票数が同数の場合は、学会役員及び大会準備委員で協議の上、受賞者を決定します。
- 5)表彰は奨励賞受賞者公演後に行います。

概要

会場

受付： 弘前大学 50 周年記念会館 1 階

(1 階入口からは入りすぐ左手の階段隣)

公開シンポジウム・発表・総会など： 弘前大学 50 周年記念会館 2 階

(1 階入口からは入りすぐ左手の階段で 2 階へ)

懇親会： スコーラム(大学会館 2 階)

日程概要

12月8日(土)

10:00～12:00 東北植物学会役員活動懇談会

11:30～ 参加登録受付開始

～13:00 ポスター貼付

13:00～14:15 口頭発表

休憩

14:35～16:05 公開シンポジウム

16:15～17:00 ポスター発表1(奇数番号)

17:00～17:45 ポスター発表2(偶数番号)

18:00～20:00 懇親会(弘前大学大学会館2F スコーラム)

12月9日(日)

08:30～ 参加登録受付開始

09:00～10:00 口頭発表

10:00～10:15 優秀発表賞投票

休憩

10:40～11:10 総会

11:10～11:30 2018年度奨励賞受賞者講演

11:30～11:45 優秀発表賞表彰式

講演プログラム

12月8日(土)

一般講演 13:00~14:15(優, 優秀発表賞選考対象、下線は発表者)

【座長候補: 彦坂幸毅(東北大学)】

13:00 O1.優 スゲ属ヒエスゲ節 4種の系統分類学的研究と種間交雑状況の解析
猪越隼*、福田達哉²、横山潤³(¹山形大・院・理工,²東京都市大・知識工学,³山形大・理・生物)

13:15 O2.優 根茎でアルカロイドを合成するハシリドコロ(*Scopolia japonica*, ナス科)の地下部菌類相の解析
小泉翠夏*、横山潤²(¹山大・院・理工,²山大・理・理)

13:30 O3. 秋田県米代川流域のマイヅルテンナンショウ群落の調査
堀井雄治郎(秋田)

【座長候補: 宮沢豊(山形大学)】

13:45 O4. トマト果実における PEPC 翻訳後修飾機構の解明
太田翔子*、大河 浩(弘前大・農学生命・生物)

14:00 O5.優 細胞性粘菌における PEPC を介した分化制御
亀谷 匠郁¹*、平岡陽花²、桑名悟史³、田岡和晃¹、福澤雅志¹(¹弘前大・農生・生物、²Osaka University Graduates of Frontier Biosciences、³University College London)

公開シンポジウム(岩木ホール) 14:35~16:05

「青森における農業:植物生態・植物ウイルス学から見た最新の話題」

【座長: 赤田辰治・大河 浩(弘前大学)】

14:35 Y1. 科学が解明する「奇跡のリンゴ」の秘密
杉山修一(弘前大学・農学生命科学部)

15:20 Y2. ウイロイドーRNA 病原体ーの分子構造、病原性と植物の防御反応
佐野輝男(弘前大学・農学生命科学部)

ポスター発表 16:15~17:45

ポスター発表一覧を参照(優, 優秀発表賞選考対象)

12月9日(日)一般講演の部

一般講演 9:00~10:15(優, 優秀発表賞選考対象)

【座長候補: 檜本悟史(東北大学)】

9:00 O6.優 イネ第1染色体上に見出された穂発芽耐性遺伝子座 *qSdr6a* のファインマッピングと責任遺伝子の同定

飯島信繁^{1*}, 杉本和彦², 星野友紀¹(1. 山形大院・農・生物資源, 2. 農研機構・次世代作開研セ)

9:15 O7.優 シロイヌナズナの細胞板形成を制御する MAPK カスケードの下流因子の候補 ATK5 の研究(2)

富田昌伸¹, 三上裕大¹, 中奥龍太郎¹, 濱田 隆宏², 中神弘史³, 橋本隆⁴, 町田泰則⁵, 笹部美知子¹(¹弘前大・農生, ²東大院・総合文化, ³Max Planck Institute for Plant Breeding Research, ⁴奈良先端大・バイオ, ⁵名大院理・生命)

【座長候補: 上村松生(岩手大学)】

9:30 O8.優 Auxinic herbicides dicamba, picloram and 2,4-dichlorophenoxyacetic acid control weed by depolymerizing cellular actin

Haruna Sakai¹, Kana Umetsu¹ and Abidur Rahman¹ (¹Department of Plant Bio Science, Faculty of Agriculture, Iwate University)

9:45 O9. Lateral organ diversification in plants mediated by an ALOG family protein

Satoshi Naramoto¹, Victor Jones², Nicola Trozzi³, Liam Dolan² and Junko Kyoizuka¹(¹Tohoku university, ²University of Oxford, ³SLU/Umea Plant Science)

東北植物学会第4回奨励賞(平成29年度)受賞講演 11:30~11:45

(座長候補: 宮沢豊・山形大学)

11:30 Y1. 順・逆遺伝学的手法による作物の品質向上に関する研究

星野友紀(山形大・農・食料生命環境)

ポスター発表一覧

(優, 優秀発表賞選考対象、下線は発表者)

16:15~17:00(奇数番号)、17:00~17:45(偶数番号)

P01(優) 紅色非硫黄細菌ロドバクター摂食が細胞性粘菌の形態形成に与える影響
金坂夏野、阿部知顕(石巻専修大学・院・生命科学)

P02(優) 種々の環境から採取・単離した細胞性粘菌野生株と低温耐性株の選択
鈴木柊哉、阿部知顕(石巻専修大学・院・生命科学)

P03(優) ヒメツリガネゴケにおける微小管形成複合体オーグミンの植物特異的サブユニット AUG8 の機能解析
宮崎裕貴^{1*}、室井大輝¹、John H. Doonan²、日渡祐二¹(¹宮城大・食産業、²Aberystwyth Univ.・IBERS)

P04(優) 基部陸上植物ヒメツリガネゴケにおけるカルシウムイオン可視化システムの作出
達ローレンスかおる^{1*}、日渡祐二¹(宮城大学・食産業)

P05(優) 植物における局所的遺伝子制御システムの改良と応用
細井俊良^{1*}、別役重之²、横山仁³、笹部美知子¹(¹弘前大・農生・生物、²筑波大・生命環境、³弘前大・農生・分子生命)

P06(優) 紅藻スサビノリ糸状体における先端成長のライブイメージング系の確立と先端成長の動態解析
高田風紗^{1*}、三上浩司²、日渡祐二¹(¹宮城大・食産業、²北大院・水産科学)

P07 RNA-Seq 法による *Cyanobacterium aponinum* PCC 10605 株のトランスクリプトーム解析
二宮有佳梨、鈴木英治(秋田県大・生物資源)

P08(優) シアノバクテリア *Synechocystis* 可溶性 PPase の環境ストレス下における役割
松本拓也^{1*}、片野創太¹、Ferjani Ali²、大河浩¹(¹弘前大・農学生命・生物、²東京学芸大・教育・生命)

P09(優) 微細藻 *Nannochloropsis* sp. HOC 2 株の生育特性とオイル生産分析
平手季一^{1*}、太田翔子¹、前多隼人²、大河 浩¹(¹弘前大・農学生命・生物、²弘前大・農学生命・食料資源)

P10(優) シロイヌナズナ植物型 *ppc* が地上部および地下部の成長に及ぼす影響
小黑友輝^{*}、太田翔子、大河 浩(弘前大・農学生命・生物)

P11(優) シロイヌナズナ根端コルメラ細胞における浸透圧ストレスの有無に依存したデンプン分解・再合

成機構の生理学的解析

横田鈴香, 宮沢豊(山形大・理・生物)

P12^優 異なる標高由来のブナ実生を用いた乾燥ストレス応答の解析

一戸健士郎, 星野利佳, 赤田辰治 (弘前大・農学生命・生物資源)

P13^優 ヤマモミジにおける葉の着色の季節変動と個体変異

櫻井加菜実*, 徳中琢, 斎藤渉, 赤田辰治(弘前大・農生)

P14^優 ハツカダイコン、ハマダイコンとそれらの交雑種 F2 における胚軸成長の高温ストレス応答

中村由紀子^{1*}・小口理一¹・森長真一²・彦坂幸毅¹(¹ 東北大・院・生命科学、² 日大・生物資源)

P15^優 標高間変異における自然選択と遺伝子流動の影響力の評価:ハクサンハタザオの全ゲノム解析から

吉田直史^{1*}・若宮健¹・鳥居怜平⁴・小口理一¹・石井悠¹・藤井伸治¹・久保田涉誠²・森長真一³・花田耕介⁴・河田雅圭¹・彦坂幸毅¹(¹ 東北大・院・生命科学、² 東大・院・総合文化、³ 日大・生物資源、⁴ 九工大)

P16^優 コーヒー原種 *Coffea stenophylla*, *C. milotii*, *C. pseudozanguebariae* からのカフェイン生合成系酵素遺伝子の単離

國久葉月^{1*}、高木駿¹、Valérie Poncet²、Alexandre de Kochko²、水野幸一¹ (¹ 秋田県大生物資源、² IRD-Montpellier DIADE)

P17^優 植物腫瘍化遺伝子 AK-6b による植物形態変化における原因の探索

菅野克翔, 吉田恵李果, 大澤雪, 佐藤(永澤)奈美子, 我彦廣悦(秋田県立大学・生物資源科学部・生物生産科学科)

P18 イイギリ(ヤナギ科)の雄花にみられる雄蕊の特異な配列および発生パターン

根本智行^{1*}、東 隆行²、邑田 仁³(¹ 石巻専修大・理工・生物科学、² 北大・フィールド科学センター・植物園、³ 東京大・院・理・植物園)

P19 細胞壁再生イメージング解析法によるキシログルカンの機能解析

九鬼寛明*, 横山隆亮, 黒羽剛, 西谷和彦(東北大・院・生命科学)

P20^優 植物細胞の伸長と分裂方向を決める因子の探索:セルロースおよび表層微小管ダイナミクスとイノシトールリン脂質の局在解析

鈴木侘奈、飯田智子¹、橋場真子¹、高橋雛子¹、樋口菜々美¹、伊藤千尋¹、渡邊悦子²、上村松生²、平野朋子³、佐藤雅彦³、笹部美知子¹(¹ 弘前大・農生、² 岩手大・農、³ 京都府立大・院・生命環境科学)

P21^優 植物の細胞質分裂を制御する MAP キナーゼの下流因子の探索 (2)

三上裕大¹、富田昌伸¹、濱田隆宏²、中神弘史³、橋本隆⁴、町田泰則⁵、笹部美知子¹ (1 弘前大・農生、

2 東大院・総合文化, 3 Max Planck Institute for Plant Breeding Research, 4 奈良先端大・バイオ, 5 名大院
理・生命)

P22^優 花粉形成に関与するシロイヌナズナ AtNACK2 の機能に関する研究
山家広大・笹部美知子(弘前大・農生・生物)

P23^優 植物細胞の細胞伸長方向と分裂方向の決定におけるイノシトールリン脂質の関与
飯田智子¹、橋場真子¹、鈴木伶奈¹、高橋雛子¹、樋口菜々美¹、伊藤千尋¹、渡邊悦子²、上村松生²、笹部美知子¹(¹弘前大・農生、²岩手大・院・農)

P24^優 島嶼偏在性隔離分布種モクレイシの分布変遷の推定
山田孝幸^{1*}・國府方吾郎²・藤井伸二³・牧雅之⁴(¹東北大・院・生命、²科博・植物、³人間環境大、⁴東北大・植物園)

P25 コナラ林冠葉における高温への光合成順化の限界
山口大輔¹・三島大²・中村こずえ²・佐野淳二²・中路達郎³・日浦勉³・彦坂幸毅^{1*}(¹東北大・院・生命科学、²鳥取大・農、³北大北方生物圏フィールド科学センター)

P26^優 八甲田湿原における泥炭蓄積速度の環境依存性
谷口快海^{1*}、石井直浩²、後藤亮仁³、巻島大智³、須藤瑠衣³、河井勇高⁴、陶山佳久²、佐々木雄大³、彦坂幸毅¹(¹東北大学生命科学研究科、²東北大学農学研究科、³横浜国立大学環境情報学府、⁴東北大学理学部)

P27^優 侵入種ミチタネツケバナと在来種タネツケバナの葉の機能形質の種内変異とその生息地環境依存性
代杼凝^{1*}、小口理一¹、森長真一²、彦坂幸毅¹
(¹東北大・院・生命科学、²日大・生物資源)

P28. 青森県平内町松倉山で採集された3種類の自然交雑種の両親の推定
武田真一^{1*}、根市益三²(¹岩手県盛岡市、²青森県八戸市)

P29^優 クララ(*Sophora flavescens*, マメ科)における根粒内バクテリア構成の地理的変異
星山美樹^{1*}、横山潤¹(¹山形大・理・生物)

P30^優 イヌタヌキモの捕虫囊の内容物構成に見られる季節変動
木村夢^{1*}・横山潤(山形大・理・生物)